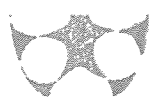


## 環境影響評価準備書についての市町村長意見

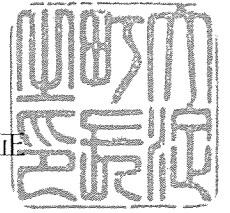
市町村	市町村長意見	意見への対応
大淀町	<p>環境影響評価準備書第9章環境影響評価の総合評価における各項目の環境保全措置を誠実に遵守するよう事業者への指導をよろしくお願いします。</p> <p>特に水質に関して、調整池の放流先の河川水は、農業用水や、吉野川本川と合流後に本町の飲み水として取水されています。この放流される調整池の水は、砕石事業に伴って発生する塵等が原因と思われる白濁が発生している場合があります、これがそのまま放流されていることが原因で住民に対して著しい不安が生じております。つきましては、安心安全な生活環境の保全のために、当該事業者における調整池及び放流水の適切な維持管理において十分な措置・対策等を実施するように指導していただくようによろしくお願いします。</p>	<p>市町村長からの意見を踏まえた上で、環境審議会に諮り、事業者に対して環境の保全の見地から意見を述べます。</p> <p>また、環境影響評価準備書でおこなった評価に基づく環境保全措置を遵守し、必要に応じて、関係機関と協議のうえ、環境への負荷をできる限り回避、低減するよう指導します。</p>
明日香村	<p>意見なし</p> <p>但し、環境影響評価準備書について述べられた意見の概要の事業計画関係大気環境関係（大気 騒音 振動）その他の項目に充分配慮して、事業実施による環境への負荷をできる限り回避または低減するように事業者への指導をお願いします。</p>	
高取町	<p>今回拡大される採石事業実施区域や、採石事業終了後の緑化計画区域についても、計画が確実に実施できるよう、計画区域内の地権者と早期に十分協議を行っていただきたい。</p> <p>また、高取町を流れる清水谷川については、国道バイパス工事により河川幅が非常に縮小される計画があることから、採石事業後の水流の変化により、決壊等水害の恐れが無いのか、各関係機関と十分に協議を行っていただきたい。</p> <p>尚、環境影響評価準備書について述べられた意見の概要の事業計画関係、大気環境関係（大気・騒音・振動）その他の項目に充分配慮して、環境への負荷をできる限り回避または低減するよう事業者への指導をお願いしたい。</p>	



大環第 83 号  
平成 28 年 5 月 19 日

奈良県知事 荒井 正吾 殿

大淀町長 岡下 守正



環境影響評価準備書に係る意見について

平成 28 年 4 月 15 日付け環政第 46 号にて照会のありました標記の件について、下記のとおり回答します。

記

1. 事業者

氏名：徳本砕石工業株式会社 代表取締役社長 徳本達夫  
住所：奈良県吉野郡大淀町芦原 531-6

2. 対象事業

名称：徳本砕石工業株式会社砕石場拡張事業  
種類：土石採取事業の変更の事業  
土石採取事業に係る土地の面積が増加し、  
かつ、変更後の当該面積が 3ha 以上であるもの。  
規模：対象事業実施区域面積 69.24ha  
(既認可区域 25.96ha、拡張区域 43.28ha)

3. 対象事業実施区域

位置：奈良県吉野郡大淀町芦原 377-1 他 95 筆  
高市郡高取町清水谷 2292-2 他 83 筆

4. 意見

環境影響評価準備書 第 9 章 環境影響評価の総合評価 における各項目の環境保全措置を誠実に遵守するよう事業者への指導をよろしくお願いします。

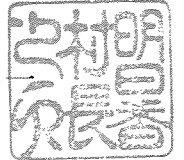
特に水質に関して、調整池の放流先の河川水は、農業用水や、吉野川本川と合流後に本町の飲み水として取水されています。この放流される調整池の水は、砕石事業に伴って発生する塵等が原因と思われる白濁が発生している場合があります、これがそのまま放流されていることが原因で住民に対して著しい不安が生じております。つきましては、安心安全な生活環境の保全のために、当該事業者における調整池及び放流水の適切な維持管理において十分な措置・対策等を実施するように指導していただくようによろしくお願いします。



明住第 95号  
平成28年 5月20日

奈良県知事 荒井 正吾 様

明日香村長 森川 裕



環境影響評価準備書に係る意見について

平成28年4月15日付、環政第46号で照会のありました標記の件について下記のとおり回答いたします。

記

1. 事業者

氏名： 徳本砕石工業株式会社 代表取締役社長 徳本達夫  
住所： 奈良県吉野郡大淀町芦原 531-6

2. 対象事業

名称： 徳本砕石工業株式会社採石場拡張事業  
種類： 土石採取事業の変更の事業  
〔土石採取事業に係る土地の面積が増加し、  
かつ、変更後の当該面積が3ha以上であるもの。〕  
規模： 対象事業実施区域面積 69.24ha  
(既認可区域 25.96ha、拡張区域 43.28ha)

3. 対象事業実施区域

位置： 奈良県吉野郡大淀町芦原 377-1 他 95 筆  
高市郡高取町清水谷 2292-2 他 83 筆

4. 意見

なし



但し、環境影響評価準備書について述べられた意見の概要の事業計画関係大気環境関係(大気 騒音 振動) その他の項目に充分配慮して、事業実施による環境への負荷をできる限り回避または低減するように事業者への指導をお願いします。

高住第 12号  
平成28年 5月12日

奈良県知事 荒井正吾様

高取町長 植村家



環境影響評価準備書に係る意見について

平成28年4月15日付け環政第46号により照会のありました標記の件につき、下記のとおり回答します。

記

1 事業者

氏名： 徳本砕石工業株式会社 代表取締役社長 徳本達夫  
住所： 奈良県吉野郡大淀町芦原 531-6

2 対象事業

名称： 徳本砕石工業株式会社採石場拡張事業  
種類： 土石採取事業の変更の事業  
(土石採取事業に係る土地の面積が増加し、かつ変更後の当該面積が3ha以上であるもの。)

規模： 対象事業実施区域面積 69.24ha  
(既認可区域 25.96ha、拡張区域 43.28ha)

3 対象事業実施区域

位置： 奈良県吉野郡大淀町芦原 377-1 他 95 筆  
高市郡高取町清水谷 2292-2 他 83 筆

4 意見

今回拡大される採石事業実施区域や、採石事業終了後の緑化計画区域についても、計画が確実に実施できるよう、計画区域内の地権者と早期に十分協議を行っていただきたい。

また、高取町を流れる清水谷川については、国道バイパス工事により河川幅が非常に縮小される計画があることから、採石事業後の水流の変化により、決壊等水害の恐れが無いのか、各関係機関と十分に協議を行っていただきたい。

尚、環境影響評価準備書について述べられた意見の概要の事業計画関係、大気環境関係(大気・騒音・振動)その他の項目に十分配慮して、環境への負荷をできる限り回避または、低減するよう事業者への指導をお願いしたい。

